

春を感じる

今年は二月二日までが大寒だそうです。一年で一番寒い季節です。しかし、その翌日の三日はもう立春に入ります。ちょっと春というには早いやいな感じがしますが、季節というのは目には見えないものなので実感がわきにくいものです。ではいつ春になったと感ずることができないのでしょうか。たとえば、梅の花や桜の花を見た時に春を感じない人はいないのではないでしょうか。目にみえる形や耳に聞こえる声（音）と違ったときに私たちはそれを受け止めることができるとは思っています。

季節と同じように「阿弥陀さまは色も形もない」と親鸞聖人は書物に書かれています。阿弥陀さま自身が『南無阿弥陀仏』という声（名号）となっていて私たちにもわかるようにすでに来て下さっているのです。声や形（絵像・立像）になって私たちを呼んでくださる阿弥陀さまの願いを聞き『南無阿弥陀仏』でお返事するのが浄土真宗なのです。

